

令和２年度 西東京市社会福祉法人連絡会 事業報告書

＜西東京市社会福祉法人連絡会＞

市内社会福祉法人がお互いの事業を理解し、各法人の専門性を生かしながら地域住民と共に地域の課題解決に向け、社会福祉法人が連携して、地域の公益活動等に取り組むことを目的に平成２８年１２月２３日に連絡会を設立。幹事会ならびに３つの分科会を設置し、継続的に公益活動に取り組む。

定期総会においては、新年度の事業計画、収支予算ならびに前年度の事業報告、収支決算について書面表決を行う。

項目	期日	事業等実施内容
総会の運営	2. 6. 8	第１回定期総会 開催方法：書面による開催 議 事：１ 令和元年度事業報告について ２ 令和元年度資金収支決算について 結 果：２２法人の同意書により議決
	3. 3. 19	第２回定期総会 開催方法：書面による開催 議 事 １ 西東京市社会福祉法人連絡会資金収支予算の補正(第１次)及び予備費の充用について ２ 西東京市社会福祉法人連絡会規約の一部改正について ３ 令和３年度事業計画（案） ４ 令和３年度資金収支予算（案） 結 果：２２法人の同意書により議決

＜西東京市社会福祉法人連絡会幹事会＞

幹事会（６法人６名で構成※令和２年度は５法人５名）では、西東京市社会福祉法人連絡会定期総会の運営、幹事会の開催、講演会企画等の検討の他、３分科会の運営、活動の進捗状況の共有を図る。

項目	期日	事業等実施内容
幹事会の開催	2. 8. 4	（第１回） １ 令和２年度事業計画の修正について ２ 各分科会活動の再開に向けてのタイムスケジュール案について ３ 令和２年度予算の修正（流用）について ４ 書面開催に伴う西東京市社会福祉法人連絡会規約の改正について ５ 報告事項 （１）「フードドライブ～コロナ禍で買い込んだ食品が、苦境に苦しむ方の空腹を助ける！～」 （西東京市みどり環境部より）

幹事会の開催 (続き)	2.10.27	(第2回) 1 西東京市より「西東京市と西東京市社会福祉法人連絡会との地域福祉推進に係る包括的連携協定」について 2 幹事の辞任に伴う手続きについて 3 報告事項 (1) 各分科会の取り組みについて (2) 小規模法人のネットワーク化による協働推進事業国庫補助金の申請について (3) 地域公益活動推進のための地域ネットワーク化に関する区市町村社協情報交換会への参加について
	3.2.1	(第3回) 1 令和2年度第2回定期総会の開催について (1) 開催方法について (2) 議案について 2 報告事項 (1) 各分科会の取り組みについて (2) 西東京市環境保全課より 西東京市発行「西東京市の環境」(2021年度版)へのフ ードドライブ記事の掲載について
	3.3.8	(第4回) 1 令和2年度第2回定期総会(書面開催)について (1) 総会資料について ①書面表決書、②第2回定期総会目次、③議案及び提案理由 ④議決事項、⑤報告事項 2 報告事項 (1) 「区市町村ネットワーク代表者連絡会 ～コロナ禍におけるネットワークの取り組み状況の共有(東京都地域公益活動推進協議会 地域ネットワーク推進委員会参加報告)」 (2) 各分科会の取り組みについて
		☆今年度は、幹事会において、幹事の所属法人が取り組む地域公益活動の取り組み状況と新型コロナウイルス感染症への対応状況についての情報交換を行った。

＜3分科会の取り組み＞

地域のさまざまな福祉ニーズや課題解決を図るためには、地域住民の方々と社会福祉法人の連携が必要になることから、社会福祉法人連絡加入法人に対して、3つの分科会（地域公益活動分科会、人材確保・育成活動分科会、広報啓発活動分科会）の運営に関わる職員の参画を働きかけ、各分科会の具体的な取り組みの検討を進める。

分科会名	事業実施内容等
地域公益活動	●13 法人より参加 東京老人ホーム、悠遊、都心会、緑秀会、大誠会、黄河会、檸檬会、セント・ジョセフ会、睦月会、松葉の園、至誠学舎東京、田無の会、社協 ●分科会会議（6回） 田無総合福祉センター会議室他 2. 9.14 【第1回分科会】 1 「フードドライブ」の開催に向けて 2 新型コロナ禍でもできる「取り組み」について 3 「地域公益分科会開催に関するアンケート」について 2 10.14 【第2回分科会】 1 フードドライブについて 2 新型コロナ禍でもできる「取り組み」について 2. 12.18 【第3回分科会】 1 フードドライブについて 2 with 新型コロナ禍でもできる「その他の取り組み」について 3. 2.18 【第4回分科会】 1 第5回フードドライブ 振り返り 2 令和3年度 年間活動計画について 3. 3.15 【第5回分科会】 1 第6回フードドライブについて 2 令和3年度 年間活動計画について 3. 1.16 【地域公益活動】フードドライブの実施（全1回） 第1回 フードドライブ 食品受付期間：令和3年1月5日(火)～15日(金) 食品仕分日：令和3年1月16日(土) 食品仕分会場：田無総合福祉センター視聴覚室 食品受付協力事業所：28事業所 仕分け作業参加人数：20名(法人連絡会16名、市エコプラザ職員4名) 配分先団体数：17団体（57箱を配分）



＜フードドライブ仕分け作業・配布の様子＞

人材確保・
育成活動

●11 法人より参加

東京聖新会、たつの子の会、共助会、田無の会、さくらの園、鶴寿会、
トボスの会、聡香会、睦月会、セント・ジョセフ会、社協

●分科会会議（4回）障害者総合支援センターフレンドリー会議室

2.10.30

【第1回分科会】

- 1 今年度 分科会の開催について
 - (1) アンケート結果の報告
 - (2) 開催方法
- 2 今年度の取り組みについて
 - (1) テーマの検討
- 3 研修会の開催について

2.12.17

【第2回分科会】

- 1 研修会の開催について

3.2.2

【第3回分科会】

- 1 研修会の開催について
- 2 来年度の分科会について

3.3.16

【第4回分科会】

- 1 研修会の報告
- 2 来年度の分科会について

3.2.17

【勉強会】「社会福祉法人向け新型コロナウイルス感染症対策勉強会」

開催方法：オンライン参加（Zoom）、来場参加（田無総合福祉センター）

参加者数：

講 師：武蔵野徳洲会病院 感染管理室

感染管理認定看護師 工藤 智史 氏



＜オンライン研修会の様子＞

広報啓発活動	●5 法人より参加 正育会、千曲会、聡香会、大誠会、社協 ●分科会会議（2 回）田無総合福祉センター会議室他
2.11.25	【第 1 回分科会】 1 令和 2 年度 広報啓発活動分科会のメンバーについて 2 他の分科会の状況について 3 連絡会通信第 6 号について 4 SNS の開設準備について
3. 2.26	【第 2 回分科会】（書面開催） 1 連絡会通信第 6 号について 2 リーフレットの作成について 3 他の分科会の状況について 4 SNS について
2.11.25	【情報発信】 SNS（Twitter）の開設 西東京市社会福祉法人連絡会の取り組みについて、リアルタイムに情報発信する。 ＜西東京市社会福祉法人連絡会 Twitter 画面＞ Twitter アドレス : https://twitter.com/hojinren QR コード
3. 3.26	【情報発信】 西東京市社会福祉法人連絡会通信 第 6 号編集 令和 3 年 3 月 26 日発行 3,500 部 ・ 1 面、2 面、3 面 フードドライブの実施(地域公益活動分科会) ・ 4 面…「新型コロナウイルス感染症対策勉強会」(人材確保・育成活動分科会)

【成果と課題】

＜これまでの成果＞

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年度の前半は各法人における感染症対応を重視したため法人連絡会の活動を自粛したが、8月4日の幹事会を皮切りに、コロナ禍における法人連絡会としての取り組みを進めることができた。
2. 地域公益活動分科会では、各法人、地域住民、市環境保全課等の協力を得てフードドライブを実施し、食品ロスを減らし、地域の中での食品の再活用 of の大切さを伝えることができ、子ども食堂などへ飲料、食品等を提供することができた。
3. コロナ禍において分科会の会合や勉強会をオンライン（Zoom）で開催することにより、法人間で情報交換を行うための新たなツールを共有することができた。
4. 社会福祉法人連絡会通信を発行し、関係機関や公共施設等への配架により、社会福祉法人の存在、法人の取り組みを案内することができた。
また、リアルタイムに社会福祉法人連絡会の情報を発信できるツールとして、Twitter を開設することができた。

＜今後の課題＞

1. コロナ禍において人と人とのふれあいをベースとした取り組みが減少している中で、新たな地域公益活動を創出するために検討していく必要がある。
2. 地域共生社会の実現に向け、各法人が単一で実施している公益的な取り組みを「見える化」して、高齢、障がい、児童の各分野の法人の専門性を活かした、相談窓口（法人窓口相互の連携含む）開設に向けて検討する必要がある。
3. 災害発生時の福祉避難施設運営などの災害時に備えた法人間、地域関係者との情報交換会や研修会等を実施する必要がある。